

CYBER GAUGE

OBD or SENSOR SYSTEM

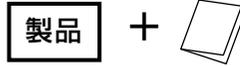
取扱説明書

センサータイプ

ブースト計 **CSB**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書(本書)をお付けください。



目次

セット内容・警告・注意 1
 特長 1
 各部の名称 2
 配線接続方法 2
 製品の固定 3
 基本操作方法 3
 表示の切り換えと設定方法 4
 故障かな?と思ったら 4

内容物をご確認ください



警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輛破損の危険があります。
- 運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。
- 製品の固定、配線処理は確実にを行う
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。
- 装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- 薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- 高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。
- ネジ・部品は元の状態に戻す ●まぶしく感じる場所には装着しない
- 加工・分解および改造をしない

特長

■センサータイプ

幅広い車種に対応のセンサータイプ。

■ローポジション

新型のメーターホルダーは従来比5mm低い位置に設置。

■イルミ照明

文字と針はホワイトLED照明。

■ワーニングとピーク

設定値を超えると赤LEDが点滅するワーニングとピーク値も表示可能。

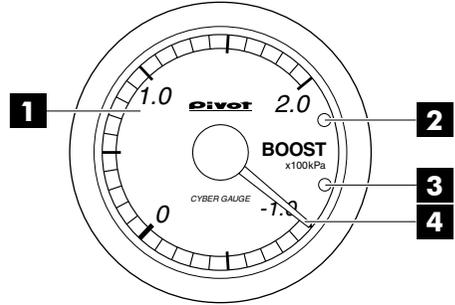
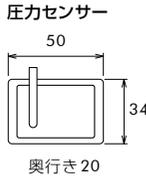
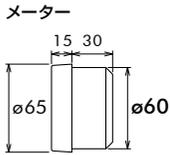
■高精度ステッピングモーター

高精度で応答性が早いステッピングモーター。

各部の名称

- 1 表示部** ブーストを表示
- 2 LED** ピークとワーニングをお知らせ
- 3 スイッチ** ワーニング設定・ピーク値の表示とリセット
- 4 針** 現在の数値やピーク値を表示
- 5 イルミ** 表示中イルミは常時点灯 (文字：白、針：白)

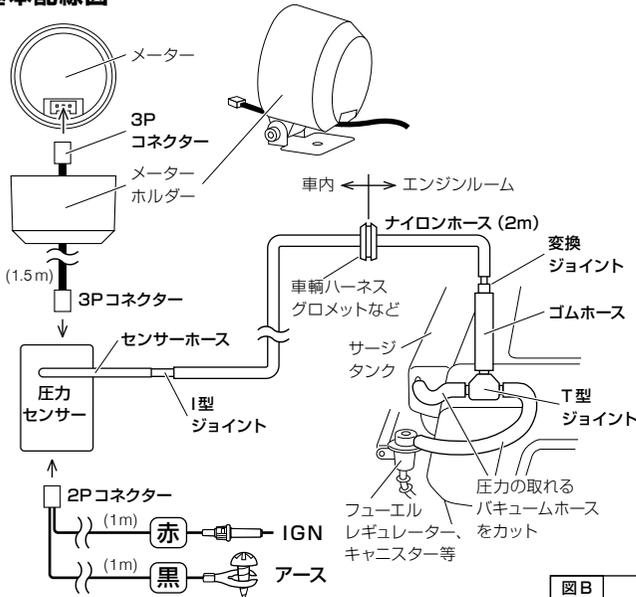
サイズ [単位:mm]



表示	ワーニング	ピーク値
-100 ~ 200kPa	設定値以上	最高側

配線接続方法

基本配線図



ブースト配管

取付手順

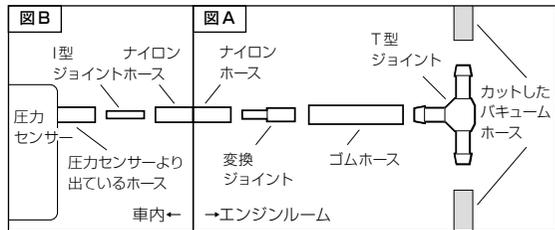
- ① エンジンルームで、サージタンクやインテークマニホールドから直接出ていて、圧力の取れるバキュームホースをカットします。(例：フューエルレギュレーター、キャニスター等へつながっているホース)
- ② T型ジョイントを割り込ませ、図Aを参考に、各ホースとジョイントの接続を行います。
- ③ ナイロンホースを車輪ハーネスグロメットなどを利用して車内へ引き込みます。
- ④ 引き込んだナイロンホースとユニットのホースを1型ジョイントを使用して接続します。(図B)



ホースやジョイントはそれぞれ確実に接続し、簡単に抜けてしまわないか、圧力漏れはないかなどをご確認ください。(状況によっては、各接続部に抜け防止処理をしてください。)



1. 圧力センサーは必ず車内に取り付けてください。(エンジンルームは不可)
2. 圧力センサーから出ているホースを引っぱって抜かないでください。
3. 車輪の圧力のとれるホースがφ4以外の場合は、車輪に合ったサイズのジョイントを別途ご用意ください。



IGN



キースイッチ ON で +12V の場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。(常時・ACC 不可)

アース



アースが取れる金属部のネジに固定する。

※プラスチック部や塗装したネジではアースが取れませんので、確実にアースの取れる場所で固定してください。

[参考] カットギボシの使い方

<p>1 10mm</p> <p>接続するコードの被ふくをむく。</p>	<p>2 10mm</p> <p>製品コード先端の被ふくをむく。</p>	<p>3</p> <p>両方の芯線を絡める。</p>	<p>4</p> <p>確実にかしめる。</p>	<p>5</p> <p>ビニールテープで絶縁する。</p>	<p>かしめる際は圧着ベンチを使用するか、ベンチで折りたたみ、半田付けなどを行ってください。</p>
---------------------------------------------	---------------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------------------

製品の固定

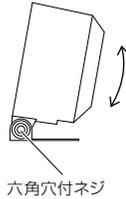
メーターの固定

A メーターホルダーを使用する場合

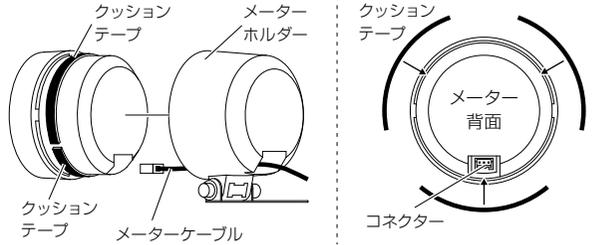
- ① メーターホルダーを両面テープで固定する。



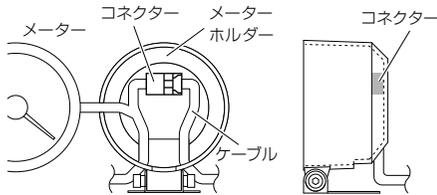
- ② ネジを少しゆるめ、見やすい角度に合わせた後、ネジを締め固定する。



- ③ メーターにクッションテープを貼り、メーターケーブルを接続しメーターホルダーに差し込む。抜けやすい場合等はクッションを追加してください。

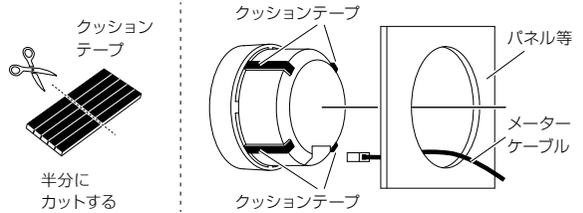


- リンクケーブル使用時はコネクターを図のようにメーターホルダー奥へ収納しメーターとメーターホルダーに隙間ができないように差し込む。メーター間で余ったケーブルはメーターホルダー内に押し込む。



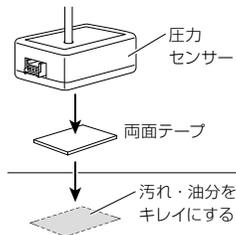
B パネル等に埋め込む場合

クッションテープを半分にカットし、圧入状態になるように枚数を調整してメーターに貼り、メーターケーブルを接続しパネル等に差し込む。

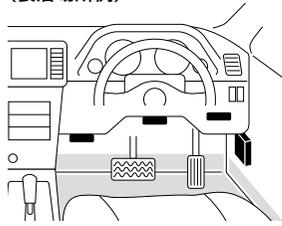


センサーの固定

平面に固定する



(装着場所例)



図のような、水のかからない場所に固定してください。

基本操作方法

- 1 キースイッチをONにする (エンジン始動)
- 2 オープニングデモ
- 3 圧力表示
- 4 キースイッチをOFFにする (エンジン停止)
- 5 メーター OFF
針はキー OFF の状態で止まります。

オープニングデモ

- 針の位置を検出するため、最低値側へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。

表示の切り換えと設定方法

ピーク値表示

- 
スイッチを1回押す
 メーター作動中にスイッチを1回押します。
- 
ピーク値表示
 LEDランプが点灯します。
- 通常表示**
 スイッチをはなしてから3秒後に通常表示に戻ります。

※各ピーク値はキー OFF でリセットされます。

ピーク値リセット

- 
スイッチ3秒長押し
 ピーク値表示中にスイッチを押し、ピーク値をリセットします。
- ピーク値リセット**
 LEDランプが消灯します。
- 通常表示**

ワーニング設定

※ピーク値表示 (LEDランプ点灯) 中はワーニング設定できません。

- 

スイッチ3秒長押し
 メーター作動中にスイッチを3秒長押しします。
- 現在のワーニング値表示**
 LEDランプが点滅します。
- 
スイッチを押す
 スイッチを押し、設定値を切り換えます。
 ※スイッチを押し続けると針は最高値まで連続して上がります。
 ※COVは針の動きが逆になります。
- 
スイッチをはなす
- 
通常表示
 スイッチをはなしてから3秒後にLEDが消灯し通常表示に戻ります。

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
メーターが動作しない。	メーターケーブル 、 電源コード の接続不良。	再度ご確認ください。
エンジン始動でオープニングデモは行いが、圧力表示しない。	圧力ホースの接続不良。	再度ご確認ください。
	圧力がとれていない。	圧力のとれるバキュームホースへ接続してください。
オープニングデモが他のサイバゲージとズれる。	電源接続先の違い。	電源を他のサイバゲージと同じ場所からお取りください。
表示が純正メーターや他のメーターとズれる。	本製品のブースト計は相対圧式で、絶対圧式メーターとは表示がズれる場合があります。	

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
 ※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
 ※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。